

TS-G-25-0214-01

改訂履歴を引き継ぐための運用

本文の改訂と、目録の表記修正・参照先更新を分けて記録する方法です。

掲載日	2025.02.14
作成・担当	綴葉システムズ 運用支援担当
文書番号	TS-G-25-0214-01

文書の内容を変更したときは、文書管理者が定める版の規則に従って新しい版を登録します。何を変更したか、どの版を置き換えたか、根拠となる原資料は何かを記録してください。

目録の誤記修正や参照先の追加は、本文の改訂とは別の作業記録として扱えます。文書の版を変えない場合も、変更した項目、変更理由、担当者、適用日を残します。

旧版を現在の記述に合わせて編集すると、その版を使った過去の作業を参照できなくなります。閲覧対象外にする必要がある場合も、管理者の判断と取扱いを記録し、保存済みデータの変更とは区分してください。

変更の種類と記録先		
作業	主な記録先	残す情報
本文の訂正	文書の改訂履歴	旧版、新版、変更範囲、根拠
目録の表記訂正	目録の作業履歴	訂正前後、理由、確認者
関連先の追加	参照情報の更新履歴	追加先、更新日、対象文書
閲覧範囲の変更	公開・閲覧設定の履歴	承認者、対象、適用日

現在の参照情報

原資料本文とは別に付した参照先です。参照情報更新日：2026.10.28

文書番号と参照先の管理



出力ラベルの確認



本資料はフィクション作品の一部です。作品案内：<https://docsys.piveh.com/about-this-site/>